

「ニセモノ」トラブル!

失うのはお金だけじゃない?

インターネット通販でベッドを注文しました。

店のホームページは、しっかりしていたので信用していました。

代金は、店から届いたメールに書いてあった銀行口座に振り込みました。

1週間以内には届く予定だったのに届きません。

メールで問い合わせても返事がありません。

店の電話番号がわかりません。

大手販売店のホームページをコピーしたニセサイトで注文していたことがわかりました。

インターネットで、有名メーカーの基礎化粧品を正規代理店ではない店から購入しました。

使うと、肌が赤くなりヒリヒリし、吹き出物がでてしまいました。

購入した化粧品には、正規品にはないシールが貼ってあります。ニセモノではないかと不安になりました。

アドバイス

- ◆「ニセモノ」と「ホンモノ」を見分けることは、たいへん難しいことです。
判断できるのは、著作権をもっている事業者だけになります。
購入前に十分吟味することが大切です。
- ◆実物を見られないインターネット通販では、サイト内の記載をよく見てください。
ニセサイトには、事業者の連絡先が書かれていなかったり、日本語がおかしいなどの特徴があります。
- ◆健康食品、医薬品、化粧品などの場合、経済的な損害だけでなく、健康を損なう危険性もあります。
- ◆コピー商品と知りながら購入することは、違法な事業者を援助していることになります。新たな被害者を生むきっかけになりかねません。絶対にやめましょう。